

●企画・制作：鈴木智辨／加藤宥雄 声明大全刊会

●協賛：東寺創建1200年慶讃大法会奉讃会／東寺真言宗／総本山 東寺

鈴木智辨 加藤宥雄 声明大全

CD盤

CD26枚・付録図書箱入3冊・総頁1,000頁

予約会員特価 セット89,000円(分売はしません)

予約締切 8月20日(後日不可)

鈴木智辨声明レコードのCD複刻

敗戦のいたでまだ癒えぬ、昭和30年代初頭、日本人はほんとに貧しく、テレビはようやく家庭に入り始めたが、しかし家庭に常置できる録音機など、ほとんど目にすることがなかった時代。わが国音楽史上初めての声明レコードが、数年の準備と、当時考えられる最高の録音技術・録音機によって制作された。これはNHK録音技術史に残る、一大成果でもあった。

金田一春彦(言語学者)、黛敏郎(作曲家)、田辺尚雄(東洋音楽会会长)、はその完成に対し、惜しみない賛辞を送り、単にこれがわが国音楽史を飾る、画期的業績のみならず、国語学、言語学史に於いても、未踏の成果であると激賞した。

それから40年、横浜・歓成院に奇跡的に残されたマザーテープは、CDという最高のメディアで復元される。

CD12枚組み(録音時間 平均1時間強×12枚)

マザー・テープは昭和30年、高野山東京別院にて、NHK摩尼清之師(高野山真言宗・横浜・歓成院)指導のもと、NHK技術員により録音された。今回のCDはこのマザー・テープから直接、編集、プレス。

詳細は裏面を

加藤宥雄声明テープの存在

昭和52年、加藤宥雄老師は、自ら伝承してきた声明の途絶を憂慮し、自坊の片隅に録音室を設け、東京からTDKの録音技師を招き鈴木智辨伝承の声明の録音を開始、これらの作業は全て加藤老師のポケットマネーで行われ、録音には、約2年半を要した。

大いなる情熱をもって取り組まれた大事業ではあったが当時の趨勢、社会情勢からみても、これが頒布可能の媒体に再録されるには時代はまだ無かった。

以来18年貴重テープは録音技師の手により、防湿処理され倉庫に眠ってきた。

平成7年の創建1200年の慶事を迎え、ようやく、今、よみがえるのである。加藤宥雄、鈴木智辨という師弟の関係にもある、斯界の泰斗が、精魂を込めた、まさに、これは至宝といつても過言ではない。その至宝を、今世におくることを心から喜びたい。これらを、我らが後世に託す、20世紀の資産としたい。

CD14枚組み(録音時間 平均1時間強×14枚)

録音、最明寺特設スタジオにて、TDK録音技師によるステレオ録音より編集。CDプレス。

声明レコードの
再版(CD版)を喜ぶ

金田一春彦

(言語学者)

鈴木智辨僧正の声明のレコードが再版されるそうで結構なことである。初版は昭和三十年に出来たが、これは貴重なもので、何とか入手したいと希望しながら入手できなかつたたくさんの人がいることを私は知っている。
それが今度はプレスもよく、前になかつた曲まで一枚分離えて制作されるのであるから、こんな結構なことはない。

ここに吹き込まれている声明作品の半数以上は平安朝という古い昔に出来たものであるが、音楽の専門家の社会では、田辺尚雄先生以来この声明といふものは、後世のすべての邦楽作品の母だと評価されている。ここに吹き込まれているものは、声明のうちでも真言宗南山進流に伝わるもので、つまり真言宗の總本山に伝わってきたものである。真言宗はもともと古代を尊重するので有名である。その声明曲にも、平安朝の響をそのまま伝えていくところが多いことは言うまでもないことで、日本の音楽の歴史を考える人は、ぜひ参考にしなければならない貴重な資料である。

真言宗の声明は、私どもの言語学の分野でも貴重な資料である。第一集に入っている「対揚」という曲で、「三密教主舍那尊」の「教」という字をキヨーと読まずにケウと唱えている。皆の歴史的仮名遣のとおりである。一般に古典的な邦楽の中には、歴史的仮名遣のとおりに唱える例はあるが、「教」をケウというのは真言声明をおいてはないと唱えているが、これは平安朝に行われた二種類のハネル音のちがいを反映しているもので、これは鈴木僧正の声明が言語学界に新しい事実を教えてくれたものである。

(昭和44年、「鈴木智辨声明レコード」再版の時の推薦文より文意をいただきました。)

鈴木智辨 加藤宥雄 声明大全

CD盤



写真左の『南山進流仮譜集』は洋本仕立て、箱入1冊に、『魚山臺芥集』は洋本仕立て、箱入1冊に、
CDケースはカラー写真入りとなります。

**右記5点セット 予約定価 89,000円(分売はしません)
申し込み締め切り平成7年8月20日**

これらは全て予約会員のみ頒布し、一般販売はいたしません。また在庫管理は一切いたしませんので、ご希望者は申込期間中に同封のハガキでお申し込みください。後日のお申し込みは、在庫が有りませんのでお断りします。

**CD26枚、テキスト2冊、解説1冊
(総頁1,000頁)**

セットの内容

CD制作 (株)テイチク

内容紹介

1. 『鈴木智辨声明大全 CD版』
CD全集・CD12枚組 (録音時間: 平均1時間強×12枚)
この内CD-12は、
新発見資料・中川善教・鈴木智辨「声明思い出」対談集
2. 『加藤宥雄声明大全 CD版』
CD全集・CD14枚組 (録音時間: 平均1時間強×14枚)
上記CD26枚を豪華特製箱入り、一箱とした。
3. 『南山進流仮譜集上下』 (鈴木智辨著) (洋版箱入り約700頁に合本)
昭和32年 高野山松本日進堂刊行和綴じ本上下二巻の復刻合本
4. 『魚山臺芥集』
明治25年刊行 萱原寂照著 現在、古書店でも入手不可能な同書復刻版、復刻原本に加藤宥雄先生所持本を使用。先生の貴重な書き込みを復元。(洋版箱入り約200頁)
5. 解説書 (約100頁)
(同目次) 刊行の意図 (宗務総長 藤原義章) 鈴木智辨 略歴 顔写真
加藤宥雄 略歴 顔写真 父の思いで (宝積院 鈴木良一) 声明感悟
(最明寺 加藤宥雄) 刊行を祝う (歓成院 摩尼清之) 声明録音の技術者として (元T D K録音技師太田昌純) 鈴木智辨声明口伝 (唱え方) (智辨僧正の直弟子たちが僧正の死後まとめた貴重な口伝集の今回初公開 宝積院鈴木良一編) 昭和44年刊行鈴木智辨声明レコード第3版「解説書」再録 全曲目一覧・全曲目索引 制作記録